

防災 | TEC-FORCE



令和元年東日本台風による豪雨

令和元年10月の台風第19号による豪雨は、静岡県や新潟県、関東甲信地方、東北地方を中心とした広い範囲での記録的な大雨であり、河川の洪水や氾濫、土砂災害など各地に甚大な被害をもたらしました。北陸地方整備局管内では、長野県や新潟県などで被害が発生しました。全国の地方整備局から派遣された排水ポンプ車による集中的な排水のほか、道路に堆積した土砂の清掃や被災状況把握のためTEC-FORCEを派遣し、早期復旧に着手できるよう支援しました。



令和元年6月山形県沖を震源とする地震
トンネル法面の崩落箇所の監視・情報収集(新潟県村上市)



平成30年北海道胆振東部地震
道路の被災状況調査(北海道勇払郡安平町)



令和2年7月豪雨
砂防の被災状況調査(熊本県山江村)



令和2年12月雪害
除雪車による除雪支援(関越自動車道)

迅速な出動で、被害を最小限に

迅速な対応が求められる、地震や豪雨などの大規模自然災害。常に備えを万全にし、発生した場合には、迅速にTEC-FORCE(緊急災害対策派遣隊)が出動。被災状況の把握、社会基盤施設の復旧、二次災害の防止に努めます。



緊急災害対策派遣隊 (TEC-FORCE)とは

大規模な自然災害等に際して、被災状況の把握、被害の発生・拡大の防止、被災地の早期復旧その他災害応急対策に対する技術的な支援を行います。

隊員は、専門的な知識や現場経験を有した職員等全国の国土交通省職員で構成されており、北陸地方整備局からも多くの職員が任命され、活躍しています。



災害対策マネジメント室 調整係

土木 池田 真依
平成28年度採用

北陸地方整備局の防災に関する業務を担当しています。日頃から災害が発生した時に備え、迅速な対応ができるよう、準備や訓練の企画運営が主な仕事です。災害が発生した場合には、被災状況の情報収集をはじめ、市町村のニーズに応じた災害支援を行うため、北陸管内及び全国へTEC-FORCE隊員の派遣に関する調整を行います。

記録的な大雨により甚大な被害をもたらした東日本台風では、北陸管内でのべ863人/日のTEC-FORCEを派遣し、二次災害の防止及び自治体が管理する施設の早期復旧を図るため被災状況調査を行いました。毎年のように発生する災害から国民の生命と財産を守る仕事に携わることへ責任を感じます。



道路部 道路計画課 計画第一係

土木 渋谷 譲
平成28年度採用

TEC-FORCE隊員として、平成30年の西日本で発生した豪雨や北海道胆振東部地震などでこれまで3回派遣され、主に道路施設の被災状況調査を行いました。道路が寸断され車が通れない状況を目の当たりにすると、道路をはじめとしたインフラが生活になくてはならないものであることを実感しました。また、地元の方からお礼の言葉を掛けていただいた際には、少しでも復旧・復興に貢献できたのではないかと、達成感がありました。近年、全国で台風や地震等による災害が頻発しています。それらの発生直後から被災地の復旧・復興活動に携わることができる仕事にやりがいを感じます。

TOPICS

有事に備える

様々な災害に迅速に対応できるよう、関係機関と連携した防災訓練を行っています。

また、地域の方と一緒に防災について学べるよう、イベントを開催し、地域に密着した防災活動を行っています。



総合水防演習(緊急排水活動訓練)



総合水防演習(水防団による水防訓練)



イベントでの防災意識の啓発活動



冬の道路交通確保に向けた訓練
(関係機関合同による情報伝達訓練)



冬の道路交通確保に向けた訓練
(チェーン装着確認や立ち往生車両の移動訓練)